

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業政策課
 担当名：試験研究調整
 内線：4035

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B3	埼玉野菜もりもり大作戦事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	農林総合研究センター費		
事業期間	平成26年度～平成30年度	根拠法令	なし				戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	030201	収益力ある農業の確立	
<p>1 事業の概要</p> <p>埼玉野菜の産地を強化し、国内における野菜王国としての地域向上を図るため、埼玉野菜の生産量、販売額、消費量の拡大につながる生産技術を研究開発し、野菜で埼玉農業を成長産業へと育成する。</p> <p>事務費の節減による減額（留保分減額）</p> <p>(1) 埼玉野菜産地強化プロジェクト事業 517千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉野菜産地強化プロジェクト事業 56,858千円</p> <p>県内産地の実態に応じた野菜産出額の一層の拡大に向けた生産技術の研究開発</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 埼玉野菜産地強化プロジェクト事業</p> <p>生産拡大のための省力化、新規品目・新規作型の導入、単価を高める高品質化などの技術開発</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>産地の活性化や経営強化による野菜産出額（全国順位）の向上</p> <p>平成23年：全国第6位 平成30年：全国第4位（目標）</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>(独)農研機構との連携による新たな省力化機械の開発</p> <p>(5) 補正概要</p> <p>経費節減に伴う減額</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県10/10)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>地域活性化事業債（37,000千円）の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>なし</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	517	県債						517	56,341	
現計額	56,858	41,000						15,858		